

武蔵野地域包括ケア研究会 公開講座

あなたは「テンミリオンハウス」や「レモンキヤブ」がなぜできたか、ご存じですか？

武蔵野市の高齢者福祉・地域 包括ケアの過去・現在・未来！

日 時 2024年2月22日(木)18時30分～20時30分

会 場 武蔵野公会堂 2階第1・2会議室(吉祥寺駅南口)

第1部
レクチュア

- 「武蔵野市の高齢者福祉・介護保険制度の歴史」
■講師：前武蔵野市副市長 筒井肇氏

参加費
無
料
定員 50名
(先着順)

第2部
ワークショップ

- 「武蔵野市の地域包括ケアの歴史を知り、未来へ
向けて自分ができることは何か」コミュニケーションツールえんたくんを
を使った参加者同士の対話の時間を設けます
■コーディネーター：iki なまちかど保健室みゅうちゅある 丹内まゆみ氏

「福祉のまち武蔵野」「武蔵野市ならではの地域共生社会」の夢と希望があふれる新たなステージへ向けて、
自分たちが出来ることは何でしょうか…ワクワクするようなまちづくりと一緒に考え、語り合ってみませんか？

武蔵野地域包括ケア研究会とは

国が今後の介護保険制度改革で、総合事業の拡大やケアマネジメントへの自己負担導入など、制度施行当初の理念から乖離して、財源論優先の視点で見直そうとしている中、長年にわたり武蔵野市民に介護サービスを提供してきた現場の実践者や「武蔵野の福祉」に心を寄せてきた研究者、行政経験者を中心に、2023年1月に「武蔵野地域包括ケア研究会」を結成。今まで研究と議論を積み重ね、「“まちぐるみの支え合い”武蔵野市版地域包括ケアの深化と推進のために～現場からの提言～」を取りまとめ、武蔵野市や事業計画策定委員などに政策提言活動を展開しています。

申し込み方法

QRコードからお申し込み
ください

